

2017年5月18日

「ドイツ ミュンヘン 2 データセンター」を提供開始

NTT コミュニケーションズ（以下：NTT Com）は、ドイツを中心に欧州でデータセンター関連サービスを提供するグループ会社 e-shelter を通じて、2017年5月18日より「ドイツ ミュンヘン 2 データセンター」の提供を開始します。本データセンターは、ミュンヘン市郊外にて、サーバールーム面積約 2,800m²(1,100 ラック相当)を提供します。今後、本データセンターはサーバールーム面積を最大約 5,600 m²まで拡張予定です。

1. 背景

NTT Com は、欧州 6 カ国（ドイツ、イギリス、スイス、オーストリア、フランス、スペイン）でデータセンターサービスを展開しています。特にドイツにおいては、好調なデータセンター市場を背景に積極的な拠点拡大を進めています。バイエルン州の州都であるミュンヘンは金融、ソフトウェア、自動車、電機、出版などの産業が盛んで、ドイツ国内において成長が見込める都市の一つです。

NTT Com は、既にミュンヘンでデータセンターサービスを提供中ですが、さらなる需要に応えるため、「ドイツ ミュンヘン 2 データセンター」の提供を開始し、欧州のデータセンターサービスを拡充します。

（別紙 1）欧州のデータセンター拠点とサーバールーム面積

「ドイツ ミュンヘン 2 データセンター」の外観イメージ



2. 概要・特長

ミュンヘン北部の、市内中心部から約 16km 離れた場所に建設された、地上 2 階建てのデータセンター専用ビルで、「Nexcenter™」※1ブランドの下、データセンターサービスを提供します。

(別紙 2) 「ドイツ ミュンヘン 2 データセンター」の仕様

(1) 高い信頼性と省エネ性能を備えた施設

データセンターに関する各種グローバルスタンダードに基づき、NTT Com が「Nexcenter™」として独自に定める 300 項目以上のグローバル統一設備・運用基準に準拠したサービスを提供します。業界最高水準の高信頼かつ高効率な設備を採用し、高い可用性と省エネ性能を両立させるとともに、将来の環境変化や拡張需要へ柔軟に対応できるよう自社設計しました。

また、本データセンターでは、金融機関をはじめとした、極めて高い信頼性を求めるお客さま企業の要求に応えるため、電力設備、空調・セキュリティ用電源、通信設備をすべて冗長化することにより、24 時間 365 日にわたり、安全な環境を安定的に提供します。

その一方、年間を通じて冷涼な気候によって得られる地下冷水を活用した効率的な冷却および冷却水の経路・流量の自動制御や、独自プログラムにより可視化された電力使用量を自動制御するシステムなど、最先端の技術を採用して優れた省エネ性能を実現します。

(2) 厳格なオペレーション管理とセキュリティ対策

標準化されたオペレーションプロセスと多段階セキュリティにより、お客さまのシステムを安全に守ります。データセンター施設内における重要業務は社外委託せず、すべて自社スタッフが 24 時間 365 日、原則 2 人体制で重要インフラの監視やセキュリティプロセスを常にダブルチェックするなど、リスクマネジメントを徹底しています。

また、サーバーールームなど重要施設への入室は、多段階の非接触 IC カードによる入室制限や、生体認証装置の設置運用など、さらに高度なセキュリティ対策を講じるカスタマイズも可能です。建物内外の監視カメラに加え、建物周辺の防犯センサー、車両進入路へ侵入防止ゲートを設置するなど、充実した不正侵入防止策で万全のセキュリティを誇ります。

(3) 優れたネットワーク環境

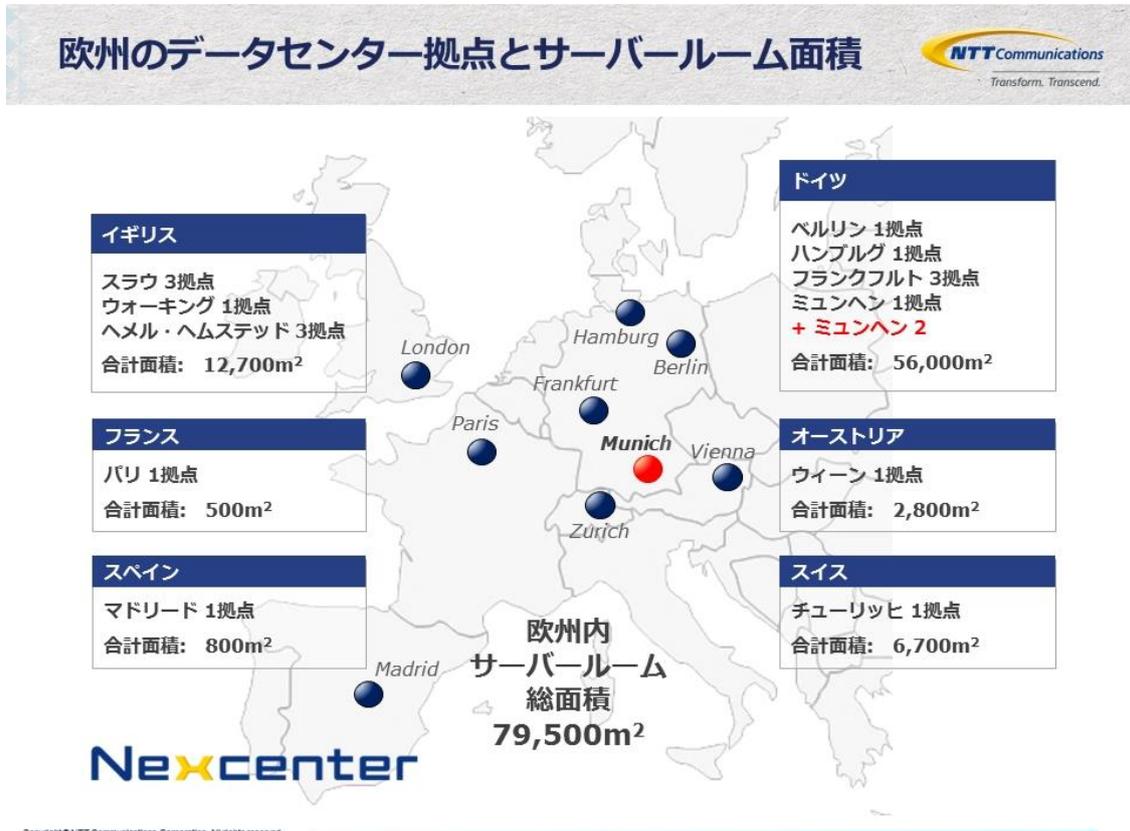
本データセンターでは、10 社以上の通信事業者の通信回線を異経路で引き込みます。また、各通信事業者の回線を相互接続するミートミールームやサーバーールームへの配管、ネットワークラックへの配線をすべて二重化しています。最高 10Gbps のインターネット回線や豊富なネットワークを、キャリアニュートラルで利用できるとともに、世界中の NTT Com データセンターやクラウドサービスを組み合わせたシームレス ICT 環境を構築できます。

※1 : NTT Com のデータセンターサービスブランド

世界 140 拠点以上で、グローバル X ノンストップ・データセンターサービスを提供しています。

(参考) e-shelter 社について

e-shelter 社 (CEO : Rupprecht Rittweger) は、2000 年の会社設立以降 16 年間にわたり、ドイツを中心にサービス提供する、ドイツ最大のデータセンター事業者です。金融、通信、クラウドサービスなどの ICT サービス事業者、政府機関などに対して高品質サービスを提供しています。



別紙 2: 「ドイツ ミュンヘン 2 データセンター」の仕様

所在地	最寄りの鉄道駅から約 1km ミュンヘン国際空港より車で 15 分	
建物	構造・階数	地上 2 階
	耐震性	地震が発生しないエリアに建設
	床耐荷重	約 1,200kg/m ²
電力設備	受電	異変電所から異経路で二系統引込み IT 機器向け電源容量 4.2MW
	非常用発電装置	N+1 冗長構成 72 時間無給油運転可能
	UPS	2N 冗長構成 2(N+1)も対応可 バッテリー保持時間 10 分
空調設備	水冷式 N+1 冗長構成	
消火設備	N2 ガス消火システム 高感度煙検知装置	
セキュリティ設備	Web を用いた専用システムによる事前申請 IC カードによる入室 監視カメラ、ラック個別施錠 金融機関などのお客さまが必要とする高セキュリティ カスタマイズが可能	
その他設備	レンタルオフィス	
通信環境	キャリアニュートラル	
各種認証(取得予定含む)	ISO27001 (German BSI standard) ISO9001 ISO50001 DIN EN 50600 Class 4	
施設 Rating レベル	TIA942* Rated-3	

※TIA942: TIA(米国通信工業会)が定めるデータセンターに関する設計規格。Rated-3 は、設備のメンテナンス時や故障時であっても、IT 機器に影響を及ぼさない冗長性を備えることが要件とされている。